

水道モニター会議を開く

七月三十一日に水道モニター会議を開催しました。

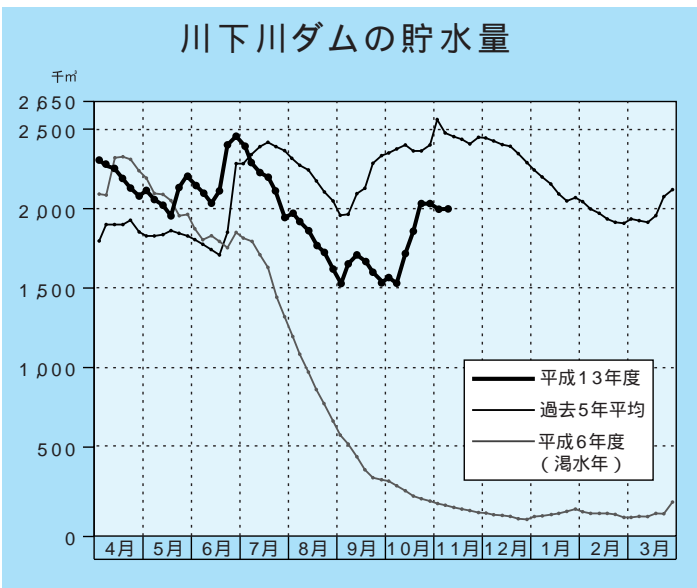
今年度のモニターは三十人(男性十二人、女性十八人)で、自治会連合会の推薦や公募によるものです。

会議では市の水道事業の概要を説明するとともに、モニターの間にも答えました。主な質問は次のとおりです。

【Ｑ】西谷地区に住んでいます。西谷地区の水源は、



モニター会議



【Ｑ】玉瀨ダムの水を取水していましたが、川下川ダムの建設とともに玉瀨ダムは普段は川下川ダムの中に水没しています。渇水で川下川ダムの貯水量が異常に低下してくるとかつての玉瀨ダムが現れ、玉瀨ダム内の水量が極端に少なくなることからドロ臭く感じることがあります。このように玉瀨ダムの水量が低下した場合、本ダムの水を玉瀨ダム内に送水し、水質悪化にならないように努めています。

【Ｑ】水道局が借り入れている企業債の金利が高いのは、

【Ａ】水道事業の企業債は国や公営企業金融公庫からの融資で、最長三十年の固定金利方式で借り入れています。昭和五十年代の金利は八%前後となっていました。国等においても財政投



川下川ダムを見学

【Ｑ】地下水が多いが、地盤沈下への影響はないか。

【Ａ】本市は、水源の約五十パーセントを地下水に依存しています。地下水には比較的浅い層の自由地下水と、より深い帯水層で不透

融資金のなかで運用しているところから低利への借換えができません。いずれにいたしましても、高金利の企業債もあと数年で償還が終わり、財政負担も軽減されることになりま

【Ｑ】将来の水源は、

【Ａ】現在、本市の水源として確保している水量は、地下水や河川表流水、ダム水、泉宮水道からの受水などで一日当たり十一万四千

【Ｑ】現在、本市の水源として確保している水量は、地下水や河川表流水、ダム水、泉宮水道からの受水などで一日当たり十一万四千

水性の地層によって挟まれている被圧地下水とがあり、それぞれ浅井戸、深井戸によって汲み上げられています。本市では、沖積層が安定しているため、地盤沈下の問題は発生していません。また、これまでにそのような事例はありません。



惣川浄水場を見学

【Ｑ】マンションへの給水は、受水槽を経由し、さらに屋上に設置している高架水槽から給水しているのが一般的です。また、受水槽以降の施設はマンション所有者の施設であるため水道局の管理対象外となっています。最近では受水槽の衛生上の問題もあり、受水槽を経由しないで給水する直圧給水を実施するようになった都市も増えてきました。

【Ｑ】マンションへの給水は、受水槽を経由し、さらに屋上に設置している高架水槽から給水しているのが一般的です。また、受水槽以降の施設はマンション所有者の施設であるため水道局の管理対象外となっています。最近では受水槽の衛生上の問題もあり、受水槽を経由しないで給水する直圧給水を実施するようになった都市も増えてきました。

水道局からのお知らせとお願い

水道メータ検針日を変更

まもなく正月・・・新しい年の始まりです。水道メータの検針日が、奇数月の1日になっている地域は、本来、1月1日が定期検針日となります。しかし、1月は元旦にあたるため、当該地区については検針日を早め、12月25日～27日に行います。該当するのは、川面、清荒神、宮の町、武庫川町、栄町、御殿山、桜ガ丘、すみれガ丘など、使用者番号が「5」から始まる水道使用者です。ご協力ください。

水道メータの定期取替え(12月～3月予定)

水道メータは、計量法により8年以内で取り替えなければなりません。市水道局では、この検定切れを防止するため、7年目に入った年度より、該当する水道メータの定期取替えを実施しています。12月、1月、2月、3月の定期取替え予定は次のとおりです。

- < 12月 > 雲雀丘1丁目、平井1・3・6・7丁目、平井山荘
- < 1月 > 宝梅1丁目、寿楽荘、青葉台団地(県公社住宅)
- < 2月 > 雲雀丘山手2丁目、南ひばりガ丘1・3丁目
- < 3月 > 野上2丁目、宝梅3丁目、青葉台2丁目、宝松苑

なお、水道メータの取替業務は、水道局が委託した水道工事業者が行います。取替えの際、事前にお知らせしますので、水道メータの取替えにご協力ください。

水道メータボックスの上にモノを置かないで!

水道メータは、水道使用量を認定し料金を算定することや、緊急時に屋内の給水を停止するなど、市水道局が貸与している重要な給水装置です。水道メータの検針は2カ月に1度、原則として同じ日に、水道局が委託した検針員が指示数を調査しています。最近、メータボックスの上に、洗濯機、植木鉢、自転車などが置かれ、スムーズに検針ができない事例が多く発生しています。水道のメータボックスは、いつも見やすくしておいてください。

朝一番の水道水は 飲み水以外に

鉛の水質基準について
現在の鉛の水質基準値は、厚生労働省令で1リットル当たり0.05mg以下と定められています。水道局では常に安全な水道水を供給するため定期的に水質検査を実施していますので、市民の皆さんに供給している水道水がこの水質基準値を超えることはありません。安心して使用してください。

朝一番の水道水は、朝一番の水道水の利用方法について
通常にお使いいただいている状態では水道水には問題がありませんが、朝一番や日中留守にした後の夕方、長期間留守にした後などに使用する最初の水は、(鉛製給水管の状況など、詳しくは市水道局配水課給水担当まで)

水道週間ポスターを募集

来年の水道週間(6月)のポスターを、伊丹市・川西市・猪名川町・宝塚市とが共同で作成します。3市1町で審査し、優秀作品をポスター原画に使用します。

- 応募資格 小学4年生
- 応募規格 B3縦書き(縦52cm×横36cm)
- 題材 水道に関するもので、水の大切さや水を汚さない取り組みなど。必ず「水道週間」を入れること
- 締切 平成14年1月31日(木)
- その他 作品の裏面に、住所、名前、学校名を書いてください。
- 提出先 水道局総務課

問い合わせは、市水道局総務課へ(0797 73 3688)

川やダム、またその周辺に “ゴミ” を捨てないで!!

より良質な水道水を供給するためには、より良い原水の確保が必要です。川の水や、ダム水がゴミなどで汚染するとこれらの原水を水道水にするために、多額の経費や時間が必要です。

より良い原水を確保するため、川やダム、またその周辺へのゴミの不法投棄は絶対にやめましょう。